

劇場

沙希が笑うと安心する。
笑っていないと
怒られているような気さえする。
何かから沙希を守ってやれないことにおびえていると思っていたけれど、
守られていたのは僕の方だった――



4.17 [FRI.]
ROADSHOW

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画鑑賞の権利提供は
www.eigakan.org
0120-550098
※映画館に併設した「実行委員会」運営の映画館

一番会いたい人に会いに行く
こんな当たり前のことがなんでできなかつたんだろう

劇場

山崎賢人 松岡茉優

寛 一 郎 伊藤沙莉 上川周作 大友律 / 井口理 三浦誠己 浅香航大

原作：又吉直樹「劇場」（新潮文庫）

監督：行定 勲

脚本：蓮葉竜太 音楽：曾我部恵一

エグゼクティブプロデューサー：坂本直彦 オープンプロデューサー：古賀俊輔 プロデューサー：谷垣和歌子 新野安行 アシスタントプロデューサー：清水理恵
音楽プロデューサー：田井モトヨシ キャスティングディレクター：杉野 剛 ラインプロデューサー：城内政芳 撮影：横 憲治 照明：中村裕樹 美術：相馬直樹
録音：伊藤拓規 編集：今井 剛 装飾：田口貴久 スタylist：高山エリ ヘアメイクデザイン：倉田明美 音響効果：岡部品彦 (J.S.A.) VFXスーパーバイザー：進 威志
スクリプター：上原みずほ 助監督：木ノ本 豪 制作担当：藤田賢一 岡本健志
製作：「劇場」製作委員会 製作総指揮：坂本龍一 監製：松竹 アニプレックス ©2020「劇場」製作委員会

4.17 [FRI.]
ROADSHOW

夢を追う永田と彼を信じる沙希の、生涯忘れることができない恋。

又吉直樹の異例の大ヒット恋愛小説 山崎賢人×松岡茉優×行定勲監督が贈る 観た者の心に永遠に残る恋愛映画

作家・又吉直樹が芥川賞受賞作品「火花」より前に書き始めていた、作家の原点ともいえる恋愛小説「劇場」。

描かれるのは、演劇の世界で夢を叶えようとした永田と、彼のたったひとつの居場所を作ろうとした沙希の生涯忘れられない恋。新しい時代に、恋をしたことがあるすべての人の心を揺さぶる新たな恋愛映画が誕生しました——

STORY 中学からの友人と立ち上げた劇団「おろか」で脚本家兼演出家を担う永田（山崎）。しかし、その劇団は上演ごとに酷評され、解散状態となっていた。

ある日、永田は街で、偶然、女優になる夢を抱き上京し、服飾の学校に通っている学生・沙希と出会う。常に演劇のことだけを考え、生きることがひどく不器用な永田を、沙希は「よく生きてこれたね」と笑い、いつしか二人は恋に落ちる。沙希は「一番安全な場所だよ」と自宅に永田を迎え一緒に暮らし始める。沙希は永田を応援し続け、永田もまた自分を理解し支えてくれる彼女に感じたことのない安らぎを覚えるが、理想と現実と間を埋めるようにますます演劇に没頭していき——。

夢を叶えることが、君を幸せにすることだと思ってた——

